

街のパトロール
行ってくる…

相変わらずだな
「アール」。

しっかり
「あれ」を
覚えてるか？

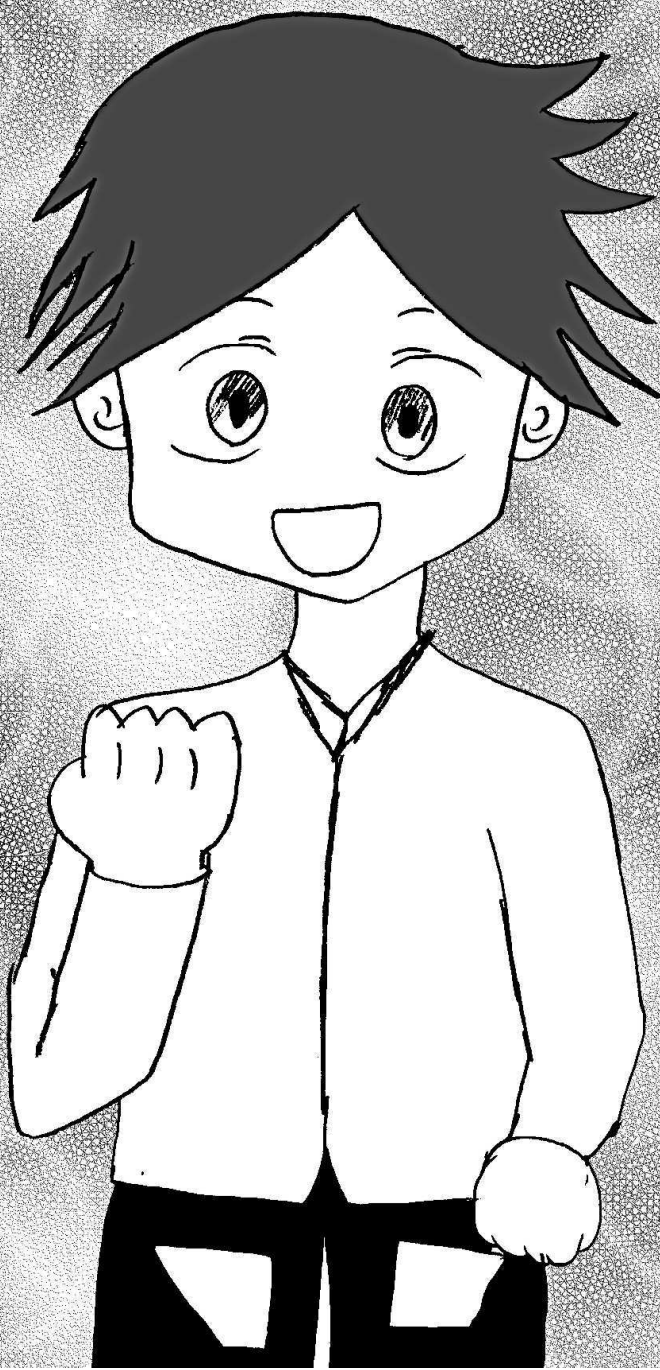
勿論だよ
父さん！

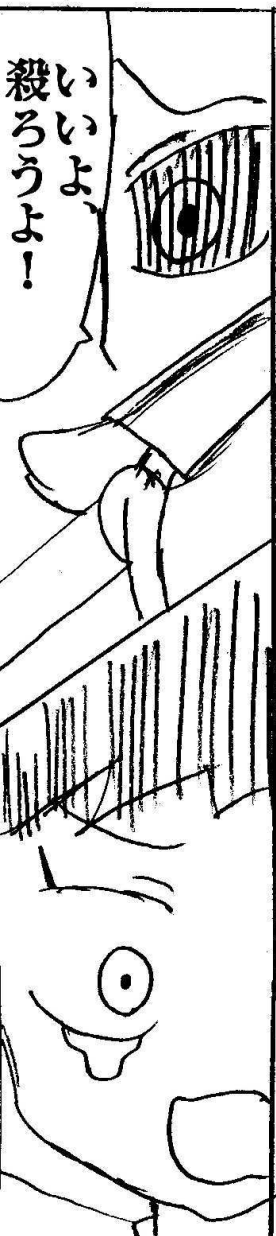
正義は悪を
やつつける人！

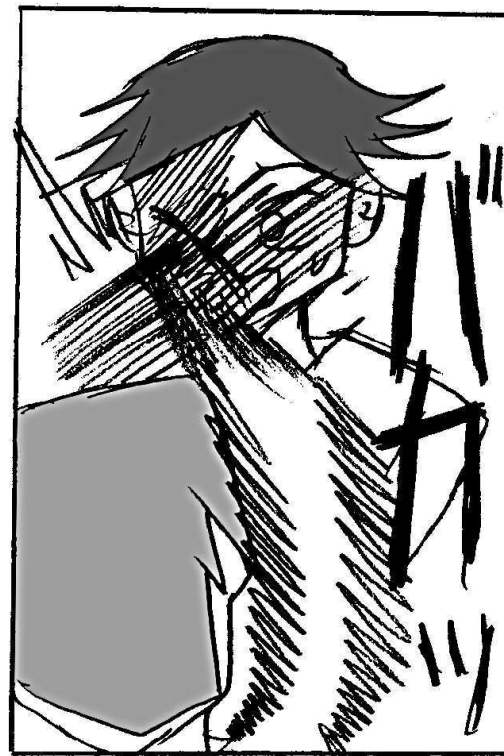
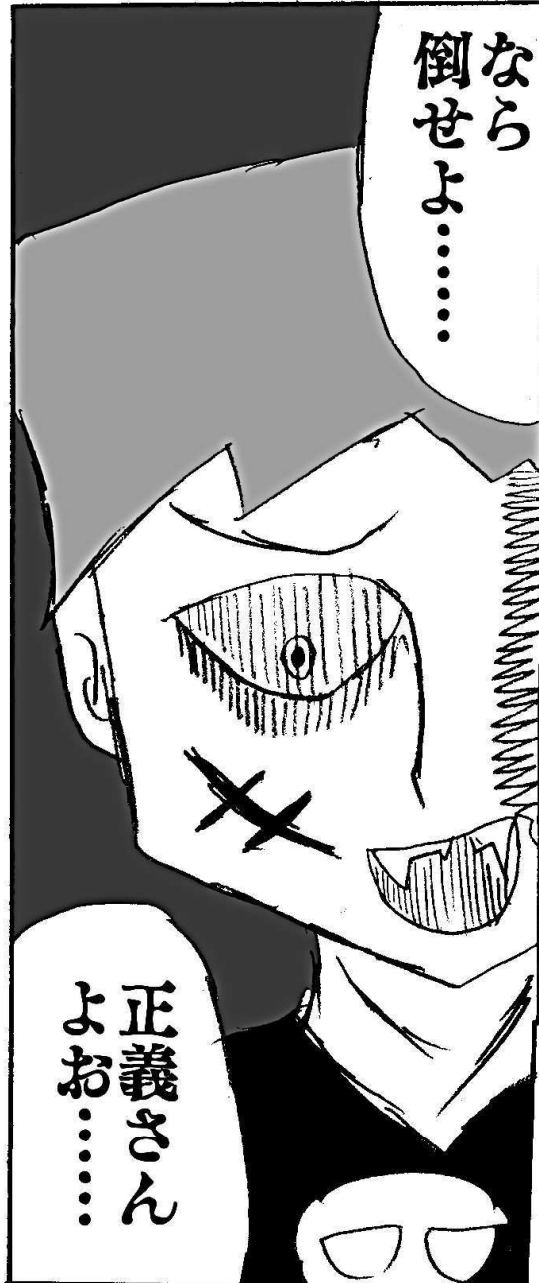
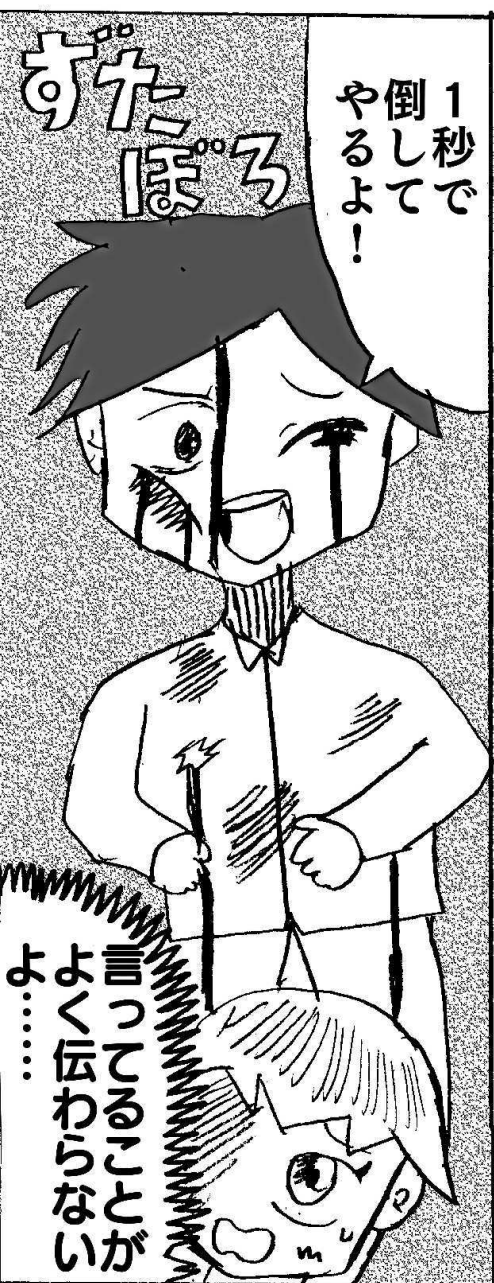
8 R
歳

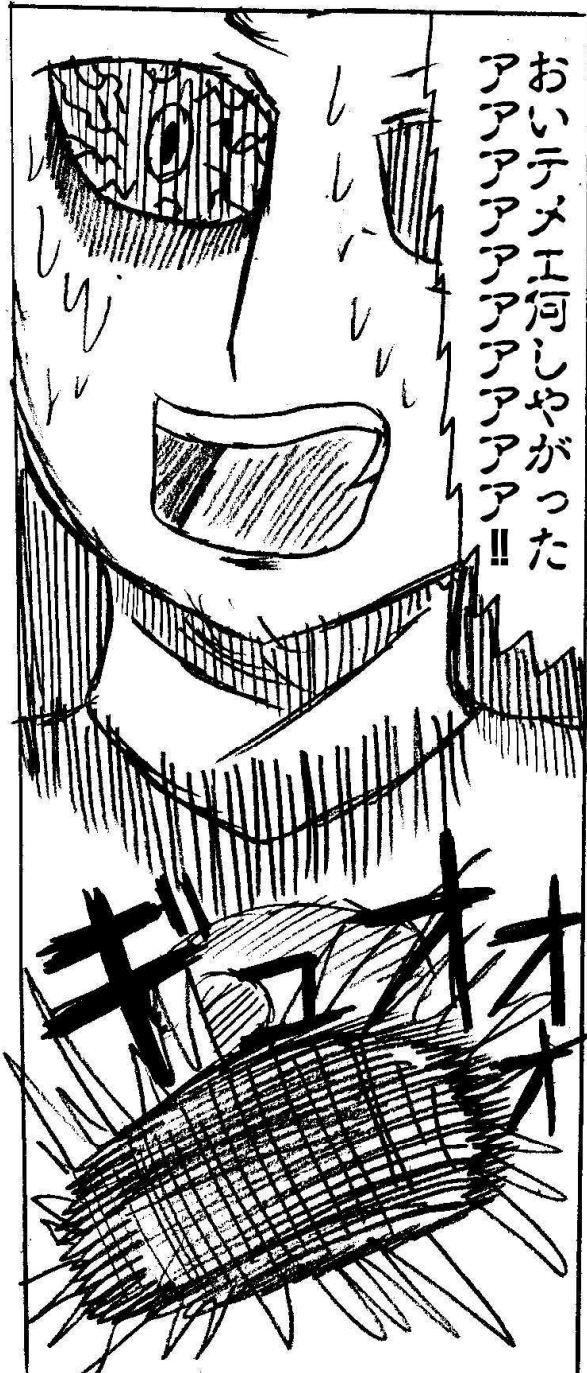
これは
24年前の
過去話。

やっては
いけないこと
を
「悪」！











もしかして
「メカニカルラボ」
出身…?



そうだよ
……

なんで
わかったの?



オレの
父さんが
その社長
なんだよ……



何やってる
のかは

何にも
教えて
くれない

きやつ!!

どうしたっ!?



うろちよろ
逃げるなよ……



57番…欠番もできたし

「53番」にでも
してやろうか?

大人しく
感情を消せば
いいものの…
欠陥品が。



ヤダー!
絶対!
帰る!
な絶対!
いりたく
ない!!

と、父さん……?



おい待てよ
父さん!
説明しろよ!

なんで
その子を
攫うんだ!

お、アール!
なんでここに
いるの?

それは
こっちのセリフ
だってば——!!

イヤダー
イヤイヤイヤ
イヤイヤイヤ
イヤ

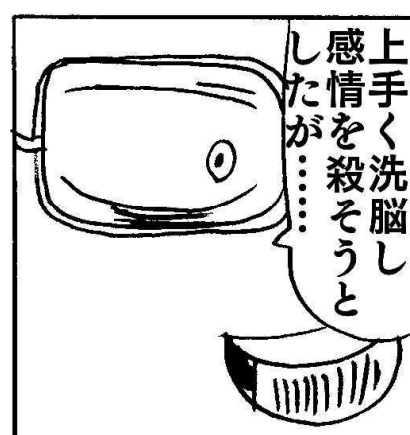
いや、
仕事だから。

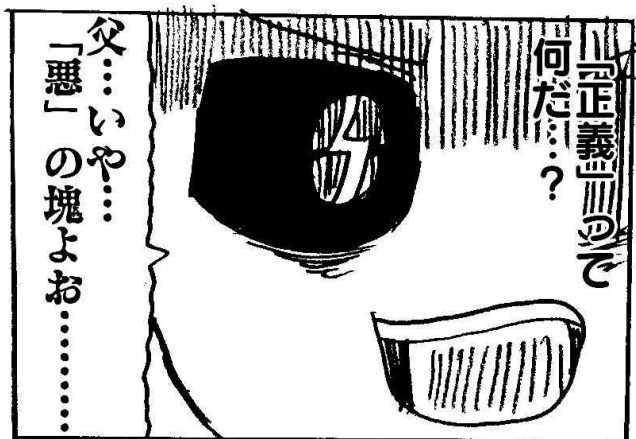
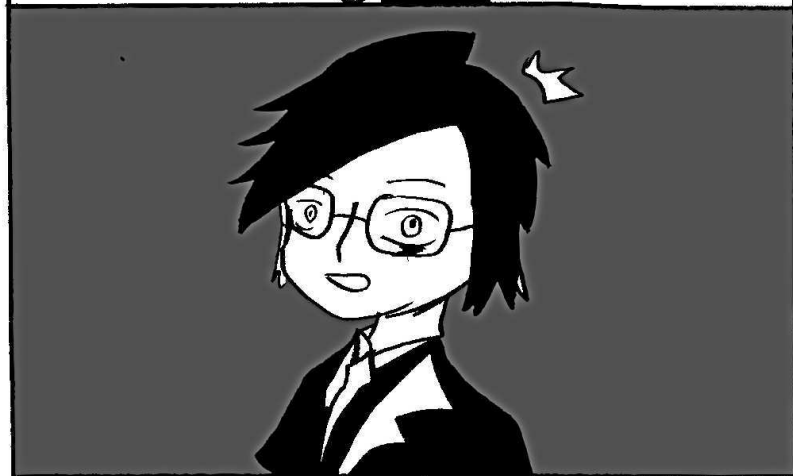
いけしやあ
のけた!

今してること、
だよな?

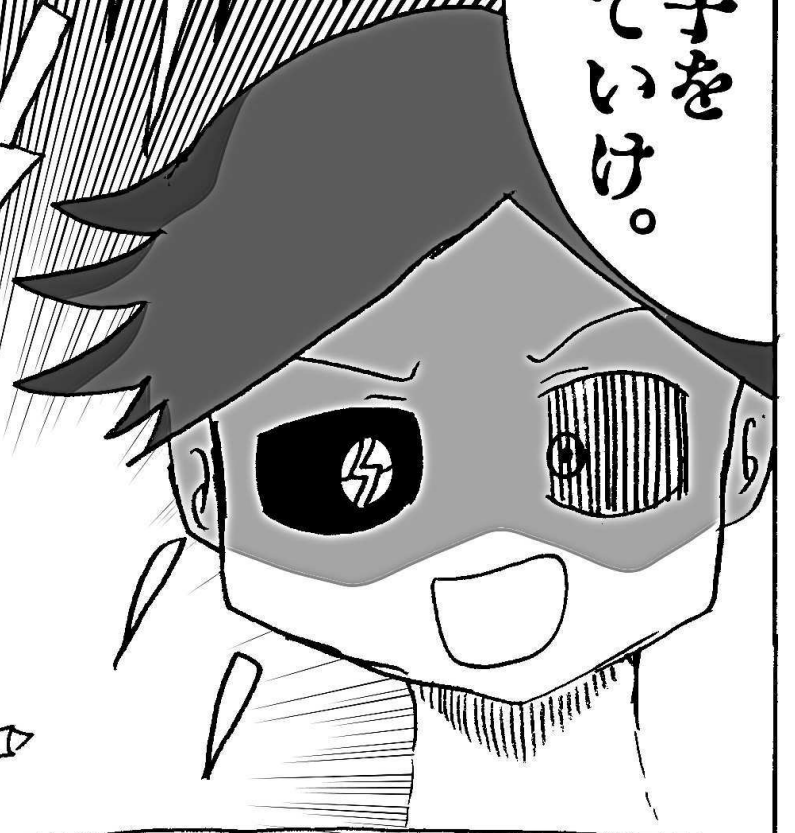
誘拐は刑法で
違反になってる。

今の父さん、
「悪」だよな……?





その子
置いていけ。



おい……
あの目はまさか……
ウソだろ……





怖い……………



んなこたあ
求めてねえ。

聞く耳を
持つてねえ
……………!!



いやいや
とんでもない
力だ……!!

欠陥品なんか
じゃなかった!

覚醒状態の
目……あれは
まずい……!!



終わった……
私は自分が作った
モンスター
人工生命に……………

8年間お世話になりました。
もう赤の他人なんだから
どうしようと勝手
だよ……?!

おい待て!! 私はお前のお父さんだったんだぞ!!
やすやすと殺せるのか……? なんかなんかええとおお



わかった! 57番は
置いていこう!

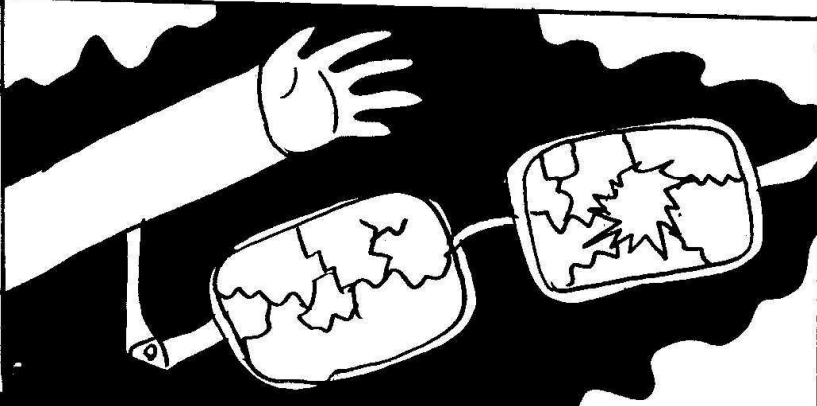
まずは落ち着いて
話をしよう!

ここは57番を
諦める……!それが吉、
こんなやつに固執せず
また代わりをつくりや
いいじゃないか!



「置いてけば」
攻撃されないと
でも思ったか?

初めから
攻撃する気
マンマン
だけど。



さあ、
この場所から
離れよう！

え！どこ
行くの……!!

ここではない
どこかだよ！
ついてきて！

追手が
くる……!!

アール兄ちゃん
右目怖い……

オレも
なんだか
わからないんだ、
待ってて。

クルッ

これで……
よし！

どうかな？
こんな感じ！

うん！
カッコイイ

で、うちらは
どうするの？

一緒に
見つけようぜ、
「正義」。

で、オレなりに
名前考えて
みたよ!

いつまでも
番号じゃ
いやでしょ?

どんな
名前?

「リア」

「リア」
……?

オレが「アール」
じゃん?
で、キミが
「リア」。
二人合わせて
「リアル」に
なるでしょ?

安直

オレ達は
義兄弟だ、これから
よろしく、リア。

スッ

……というわけ
でして……

では次は
私の番だな……

あれはたしか
紀元前
何年だっけ

あ、いえまだ
この話には……

私の涙感

私こういう話
ホント好きなのだ!!

……
続きが
あるんです

テントのようなもの

さっきの
10年後から

R

つづく